

『三水連だより』原稿募集（お願い）

先般行なわれた『三水連だより』（来年1月20日（水）発行予定のNo. 168）編集会議で裏面の特集が決まりました。

『新春お年玉付き歌会始め』で、お題は『輝』（かがや・く、かがや・き、かがや・かしい、て・る）です。

各クラブより短歌を応募していただきます。入選が5名、佳作（紙面に載る）は25名程度になります。

締め切りは12月22日（火） ※注 応募は原則として実名でしてください。

応募された中から選考委員会（会長、副会長、理事長＋三水連だよりチームメンバー）による厳正な審査によって、好評だった作品を『三水連だより』に掲載し、入選作にはお年玉（賞品）を授与することを予定しています。

運悪く上位入賞しなかった作品も紙面で発表させていただきます。

字数は五七五七七となります。

◆ つまり、平仮名で書くと

○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○ ○○○○○○○ ○○○○○○○○となるわけです。

例えば、お題を別にすれば『サラダ記念日』の俵 万智さんのように
「この味が いいね」と君が 言ったから 七月六日は サラダ記念日
愛人で いいのと歌う 歌手がいて 言ってくれるじゃ ないのと思う
たっぷりと 君に抱かれて いるような グリンのセーター 着て冬になる
潮風に 君のにおいが ふいに舞う 抱き寄せられて 貝殻になる
「嫁さんになれよ」だなんて カンチューハイ 二本で言って しまっていていいの
手紙には 愛あふれたり その愛は 消印の日の そのときの愛
万智ちゃんが ほしいと言われ 心だけ ついていきたい 花いちもんめ
我という 三百六十 五面体 ぶんぶん分裂 して飛んでゆけ
今日までに 私がついた 嘘なんて どうでもいいよと いうような海
等々といった具合です。

1月新春号です。季節感も重要なポイントになります。たくさんのご応募を期待しています。

以上 091120

『三水連だより』チーム ★☆菊地輝男★☆

連絡先；〒181-0014三鷹市野崎3-8-20-303

Tel&Fax 0422-31-7252

kikuteru@suiiren.mitaka.tokyo.jp

三水連だよりチーム